



# まつざき真琴 県議会ニュース

日本共産党

2015年  
3月2日号  
3月議会案内

ご意見・ご要望を  
お聞かせください

発行/日本共産党鹿児島県議団  
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL/FAX 286-3977  
E-mail kengidan@jcp-kagoshima.com HP http://jcp-kagoshima.com  
Facebookページ『日本共産党鹿児島県議団』への「いいね!」をお願いします。



## 県民の暮らしと福祉を守る県政実現のために

# 議会傍聴案内

ぜひ傍聴にお越しください

3月議会が始まりました。  
暴走する安倍政権の下で、県民の暮らしや福祉に直結するさまざまな議案が提案されています。  
住民の命と暮らしを守る立場でしっかり発言して頑張ります。

### 一般質問の日時と場所

3月2日(月)

おおむね

午前10:50から  
県議会7階



※予定ですので、変更もあります。  
ご意見・ご要望をお聞かせください。

1. 知事の政治姿勢について
  - ①戦後70年と平和憲法について
  - ②川内原発再稼働問題について
  - ③「地方創生」とTPP問題について
2. 社会保障の充実について
  - ①医療・介護の大改悪について
  - ②高すぎる国保税について
  - ③県単医療費助成の現物給付について
3. 労働者の雇用と権利を守る
  - ①鹿児島県の雇用の現状について
  - ②官製ワーキングプアをなくすために
4. 中小・小規模企業の振興について
  - ①消費税10%実施について
  - ②住宅リフォーム助成制度の創設について
5. 教育のあり方について
  - ①「土曜授業」のいつせい導入について
  - ②楠幸中高一貫男子校について

## 政府省庁要請行動 川内原発再稼働するな



政府省庁交渉で質問するまつざき真琴県議（参議院議員会館）

まつざき県議は、17日、「原発ゼロをめざす鹿児島県民の会」の代表と共に、川内原発再稼働に係わる要望書を政府省庁に提出し交渉しました。

「実効性のある避難計画に」「過酷事故の対策の見直しを」「火山の危険を直視し適合性審査のやり直しを」「地元同意の範囲を30キロ圏内の自治体に拡大を」などの内容です。

避難計画について内閣府の職員は、「避難計画は県と国が一緒に作成。実効性があるか内閣府は自治体の判断」などと述べました。規制庁職員は「日本のエネルギー事情から原発に頼らざるを得ない」などと安全より産業界の利益優先の態度でした。

まつざき真琴県議は、「川内原発再稼働に全くの道理がないことがいっそう明らかになりました。何としても再稼働阻止のためにがんばります」と述べました。